

科目名	教 育 原 理	教員名	もとの 淀野 順子	開 講	保育科	2年次	前 期
<p>・目的と内容</p> <p>近年、社会・学校・家庭の教育力が低下していると言われていいます。また、教育にかかわる問題が多く発生していることから、現代は教育の危機的な時代であるとも言われています。このような中で、「教育とは何か」をあらためて考えることは、人間の成長に関わるみなさんにとって不可欠なことでしょう。</p> <p>この授業では、教育の思想、歴史的変遷といった、基礎的な理論について理解することと、教育の意義、目的と保育とのかわりについて理解することを目的とします。また、教育制度やさまざまな実践を知り、教育の現状と課題を理解することを通じて、複雑に絡み合った問題解決の糸口を探し、社会全体の教育力を高めるために必要なこととは何かを考えます。</p> <p>さらにグループワークによって、さまざまな価値観を表現したり知ることを通じて、人間の成長とは何かを関係性の中から体験的に考え、みなさん一人ひとりが「教育とは何か」を定義づけできるようになることを目指します。</p>							
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：15 回]</p> <p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「教育」とは何かを考えよう 2. 教育の意義と目的 3. 教育思想と歴史的変遷 4. 教育関連法規・教育行政 5. 日本と諸外国の教育制度 6. 教育と児童福祉の関連性 7. 家庭・地域・社会との関連性 8. 教育実践の基礎理論 9. 教育実践の取り組み 1 10. 教育実践の取り組み 2 11. 社会教育・生涯学習と教育課題 12. 関係的成長を考えよう 1 13. 関係的成長を考えよう 2 14. 筆記試験 15. 筆記試験返却・まとめ「教育とは何か」 							
<p>・講義の進め方</p> <p>基本的に講義形式で進めますが、適時、グループワークを行います</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>筆記試験および小レポートにより評価します</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>これまでみなさんは「教育を受ける者」としての立場で教育に関わってきたことが多かったことと思います。これから教育者・保育者として子どもの成長に関わる仕事に就くことによって、みなさんは「教育をする者」としての立場で教育に関わることとなります。この講義を通じて、「教育をする者」として必要なものとは何か、目指すべき教育の姿とは何かを、一緒に考えていきましょう。また、人間関係を意識的に見ることで、みなさん自身の成長についても考えていきたいと思ひます。</p> <p>「覚える」だけでなく、「考える」「感じ取る」ことを意識的に行ってください。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：</p> <p>参考書：</p>							